






ふりがな 氏名	かみがき たくみ	都道府県	岡山県	
	神垣 匠			
所属/肩書	・(公財)岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」 ・かいわれの会 / 代表			
私のESD活動	持続可能な社会の構築の為に、若者向けの環境イベントの開催を行っている			
関心・活動のSDGs	   			

活動の概要

便利で快適な生活が当たり前になった現代において、地球温暖化や海ゴミ問題など環境問題への対応が人類の生存と繁栄にとって緊急かつ重要な課題となっている。しかし、現代人は環境問題をはじめとした社会問題に関心がないのが現状である。SDGs や ESD に象徴される「持続可能な社会の構築」のためには、このような問題に興味をむけ、自分事として捉え、行動できる若者を増やすことが必要である。

そこで、現在私は、「環境に一生懸命な若手の連携の会(かいわれの会)」を設立して、若手のための環境勉強会や環境イベントを実施している。今年度の実績としては、瀬戸内海の犬島で高校生から社会人の若手(約 20 名)を対象に、「若者のための環境ミーティング 2018」を開催した。本イベントは、シーカヤック体験や海ゴミ拾いの後に、島民や環境分野で活躍する人をゲストに招いた語り合いの場づくりを行うことで、環境問題を他人事から自分事として捉えることができるプログラム構成になっている。このように、若者が楽しく環境について学びながら、様々な立場や世代の人と語り合い、持続可能な社会について考えるキッカケになる場を創造できることが、かいわれの会のオリジナリティであり、先駆的な取り組みだと考えている。かいわれの会が過去に開催したイベント参加の中には、環境教育の現場などで、実際に活躍するようになった人もいことから、環境分野の若者の発掘・育成にも繋がると考えている。

・「おかやま環境教育ミーティング若手の会 ～かいわれの会～」

<https://www.facebook.com/おかやま環境教育ミーティング若手の会-かいわれの会-623317637810468/>

今後の活動の展望と周囲や社会への還元

本コンファレンスへの参加を通して、現在行っている「かいわれの会」の活動をさらにレベルアップさせたいと考えている。犬島の活動では、福武文化振興財団の助成金を採択していただけたことから、社会貢献活動にも繋がっていると考えているが、今後も活動を継続していくためには、さらにスキル UP する必要があると思っている。本コンファレンスでは、全国の次世代リーダーが集まり、一緒に企画を作り上げるプログラムになっていると聞いており、そのような経験を積むことで、より成長できると考えている。

さらに、仕事でも環境学習に携わっている申請者にとって、本コンファレンスで培ったノウハウは、将来的に活かすことが出来ると考えていて、地元岡山の環境学習に ESD や SDGs の視点を取り入れることで、より良いものにしていきたいと思っている。